

授業 科目名	【G】	特殊講義(地域研究Ⅱ)	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2	
	【H】	専門講義(地域研究Ⅱ)			【H】3		【H】2	
	【I】	専門講義(地域研究Ⅱ)	選 択		【I】3		【I】2	
科目区分	専門科目:【G・H・I】教科及び教科の指導法に関する科目(一・地歴・一・一)							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための(一・地歴選択必修・一・一)科目 【H】 教員の免許状取得のための(一・地歴選択必修・一・一)科目 【I】 教員の免許状取得のための(一・地歴選択必修・一・一)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項:「地誌」(高一種免地歴)							
サブ タイトル	環大西洋革命				担当者	早川 理穂		
授業概要	【概要】	18世紀後半から19世紀前半にかけて、大西洋を取り巻くアメリカ、フランス、南アメリカなどの地域で次々に革命が起こった。その背景には産業革命の影響や思想の伝播、人の交流、諸地域が近代世界システムとして経済的に統合されていたことが挙げられる。本講義では環大西洋革命以前のイギリスの革命から出発し、環大西洋革命に見られるヨーロッパとアメリカ大陸相互の影響や変化について、グローバルな視点や現在の世界への影響にも触れつつ概説する。						
	【到達目標】	大西洋をはさんだヨーロッパとアメリカ大陸相互の影響や変化について近代世界システムや思想の面から理解する。以前は一国史の枠組みでとらえられていた歴史を、多くの国や地域との関連の中で、グローバルな視点からとらえられるようになる。						
履修条件	特になし。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関	フランス革命については政治経済史Ⅰ参照。							
教科書	使用しない。Web上で必要に応じて資料を配布する。							
参考書	岩井淳『ピューリタン革命と複合国家』2010年、長谷川貴彦『産業革命』2012年、高橋均『ラテンアメリカの独立』1998年(全て世界史リブレット山川出版社)。							
評価方法	平常点(リアクションペーパーへの取り組み)30%、学習到達度確認テスト70%。							
フィードバック方法	数回、授業内でリアクションペーパーを記入してもらい、それに対し講評を行う。							
評価基準	授業への積極的取り組み(数回のリアクションペーパーへの取り組み)、学習到達度確認テストで、授業内容をよく理解した者は「S」または「A」、以下、到達度に応じて「B」、「C」とする。到達度が著しく低い場合は「D」、「E」とし、評価不能(試験を受けない、授業をほとんど欠席するなど)の場合は「F」とする。							

授 業 科目名	【G】	特殊講義（地域研究Ⅱ）	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
	【H】	専門講義（地域研究Ⅱ）	選 択		【H】3		【H】2
科目名	【I】	専門講義（地域研究Ⅱ）			【I】3		【I】2
授業回数	授 業 内 容						
1	ガイダンス、環大西洋地域の概観 予習： 世界地図で大西洋をとりまく国々を確認しておく。(2時間) 復習： それぞれの国の地理的特徴について調べる。(2時間)						
2	イギリスピューリタン革命 予習： ピューリタン革命について調べ、概要をまとめる。(2時間) 復習： ピューリタン革命について整理し、理解する。(2時間)						
3	イギリス名誉革命 予習： 名誉革命について調べ、概要をまとめる。(2時間) 復習： 名誉革命の全体像を把握する。(2時間)						
4	イギリス産業革命 予習： 産業革命期の技術革新について調べる。(2時間) 復習： 産業革命のもたらした社会の変化についてまとめる。(2時間)						
5	アメリカ植民地の特徴 予習： 植民地時代のアメリカについて地図で確認しておく。(2時間) 復習： アメリカとイギリスの結びつきについて整理する。(2時間)						
6	アメリカ独立革命 予習： アメリカ独立宣言とアメリカ合衆国憲法を読んでおく。(2時間) 復習： アメリカ独立革命についてまとめる。(2時間)						
7	啓蒙思想 予習： 啓蒙思想家とその著作について調べる。(2時間) 復習： 啓蒙思想の特徴を整理しておく。(2時間)						
8	フランス革命 予習： フランス人権宣言の内容を調べておく。(2時間) 復習： フランスと植民地の関係についてまとめる。(2時間)						
9	ハイチ革命 予習： ハイチ共和国の地理や経済について調べる。(2時間) 復習： ハイチ革命とフランス革命の関係についてまとめる。(2時間)						
10	スペイン植民地について 予習： スペインの南アメリカにおける植民地について調べる。(2時間) 復習： スペインの植民地政策についてまとめる。(2時間)						
11	南アメリカの革命 予習： スペイン植民地の独立年について調べる。(2時間) 復習： 革命後の南アメリカ諸国について整理する。(2時間)						
12	環大西洋革命の全体像 予習： それぞれの革命の結びつきについて整理しておく。(2時間) 復習： 環大西洋革命のもたらした変化についてまとめる。(2時間)						
13	日本への影響 予習： 明治維新、自由民権運動について調べる。(2時間) 復習： 環大西洋革命の日本への影響についてまとめる。(2時間)						
14	他地域への影響 予習： ポーランドやアイルランドについて調べる。(2時間) 復習： 他地域への環大西洋革命の影響についてまとめる。(2時間)						
15	総括と学習到達度確認テスト 予習： 今までの授業の復習を行う。(5時間) 復習： 未読の参考文献を読む。(6時間)						
その他	特になし。						